

《 お薬手帳を持参しましょう 》

メリット①

別々の病院で出されたお薬がある方は、医師や薬剤師がお薬手帳を確認することにより「飲み合わせの悪いお薬」や「お薬の重複を避けれる」ことが出来ます。

メリット②

同じ薬局に3ヵ月以内 に来局しお薬手帳を持参した場合には、

負担割合が
[3割の方は約40円]
[2割の方は約20円]
[1割の方は約10円]
ほど医療費を節約できる可能性があります。

メリット③

2011年の東日本大震災ではお薬手帳の情報から普段飲んでいるお薬などの確認ができ、活用されたことにより安心して医療を受けることが出来たそうです。その為にも、お薬手帳は別々にしないで1冊にまとめてお使いください。

◆◇スマートフォンなどでQRコードを読み取ることでご利用出来る
電子お薬手帳もあります詳しくはスタッフまでお声掛けください◇◆

お薬手帳は 1冊にまとめて 病院・薬局で見せてにや!



お薬手帳がいくつもあると、
病院や薬局で飲んでいる薬の
すべてがわからないから

危険です!

*危険な飲み合わせとなり、
健康を害することもあります。

*飲み合わせによっては、薬の効き目が悪くなったり、
効き過ぎて危険になることもあります。

*同じ種類・効能の薬を過剰に飲むことで、
健康を害することもあります。



島観連許諾
第6102号
島根県
観光キャラクター
「しまねっこ」

お薬手帳を1冊に
まとめて持っていると安心だにや♡



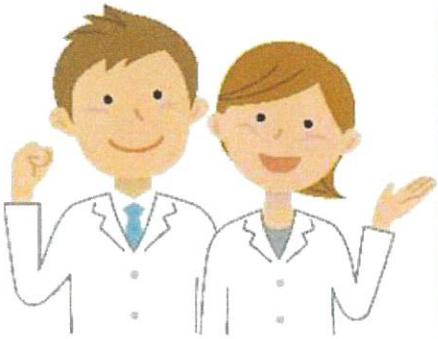
お薬手帳を1冊にまとめて病院・薬局で提出すれば、
薬の飲み合わせや薬の量をチェックしてもらえます。

お薬手帳を1冊にまとめようとする時は、薬局にご相談ください。

※薬局でお薬手帳を出されない場合は支払額が増えることがあります。(10~40円程度)

処方された薬についておたずねすることがあります。
健康被害を防ぐためにもご協力ください。





お薬手帳は1人1冊！

どこの医療機関でも使える 共通のパスポートです

どうしてお薬手帳を 病院ごとに分けたらダメなの？



複数の医療機関に受診している場合、お薬手帳が別々だと他の医療機関の処方薬は確認できません。

お薬手帳を1冊にまとめてあれば、他の医療機関から処方されているお薬について把握することができます。

同じ成分のお薬や飲み合わせの良くないお薬が処方されていないかなどをチェックすることができます。

処方薬のチェックができないと、こんなことが起こるかも・・・

副作用が現れる



お薬本来の効果が
現れない



医療費の負担を
増やしてしまう



お薬手帳を複数お持ちの方は
1冊にまとめてもらいましょう

かかりつけの薬局・病院にご相談ください